

悪意のあるソフトウェア等対応ガイドライン

鳥取県教育委員会事務局教育環境課

1. 悪意のあるソフトウェア（コンピュータウイルス等。以下、マルウェア）の感染予防について
 - ・ファイル名が最後まで表示されているか確認し、安全性が確実でない実行形式（拡張子が.exe など）のファイルは絶対に開かないこと。
 - ・リムーバブルメディア（USB メモリなど）の自動実行機能を無効とし、意図しないプログラムの実行を行わないこと。
 - ・身に覚えのない電子メールや不自然にファイルが添付された電子メールを受信した場合は、当該電子メール及び添付ファイルを開かないこと。
 - ・常に、セキュリティ対策ソフトのパターンファイル、オペレーティングシステム（Windows など）、その他のプログラム（FlashPlayer、Reader、Java など）の最新のアップデートを適用すること。特に、Drive-by Download 攻撃に対応するため、ブラウザ連携型プログラム（FlashPlayer、Reader、Java など）については、学校及び教育機関の長は組織内の利用者に最新のアップデート情報およびアップデート方法を通知すること。

2. マルウェア感染等の対応について
 - ・マルウェア感染や不正アクセスが疑われる場合は、速やかに当該パソコンのネットワークケーブルを抜くこと。その際に事後調査のために、シャットダウンやリカバリ等を行わず現状保存を行うこと。
 - ・マルウェア感染や不正アクセスによる被害が発生した場合、速やかに所管・関係課へ連絡するとともに、Torikyo-NET システム管理者（鳥取県教育委員会事務局教育環境課長）へ報告すること。

【機器等の所管】

Torikyo-NET サーバ	回線接続（プロキシサーバ）サービス	教育環境課
	学校 Web ページ（Web サーバ）提供サービス	
	学校・教職員等メールアドレス（メールサーバ）発行サービス	
県立学校サーバ	県立学校ファイルサーバ（共有フォルダ）	教育環境課
	県立学校ドメインサーバ（ログオン）	
その他	教職員個々の PC	県立学校・・・教育環境課 小中学校・・・市町村教育委員会
	校内 LAN 等、関連設備	